

事業所名		メロディー				支援プログラム（参考様式）		作成日		R7	年	6	月	23	日
法人（事業所）理念		私たちは、子供たちが一人ひとり未来の可能性を広げる事や心身共に健やかに育ち、日常生活や社会生活の自立を大切にしたい関わりを提供します。多様で専門的な視点から支援を行うため専門の免許を所持した職員が子供たちに関りながら、科学的根拠に基づいた療育に取り組みます。													
支援方針		一人一人の特性を踏まえた上で、子供の個性や発達段階に応じて、ネットワーク機能の障がいに基づいた視点と5領域を網羅した視点で捉えアセスメントを実施します。 また、アセスメント結果を分析し、子供たちを無理に活動させるのではなく、一人一人に適応した活動を提供するため、個別または小集団での活動を計画・実施します。													
営業時間		10 時		0 分から		19 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	身の回りや、食事、排泄など基本的動作の生活習慣を形成し、健康的な生活リズムやADLの自立を支援します。また学齢期に起こりやすいメンタルヘルスなどの課題に対し、自尊感情や自己効力感を育むことで、子供が課題に向き合い乗り越えられるようサポートを行います。													
	運動・感覚	子どもたち一人一人が過ごしやすく安心して活動できる様な環境を整えます。また、感覚、知覚、認知の視点を取り入れ、正確に処理できるように、感覚遊びや識別訓練などの課題を提供します。粗大運動では、前庭感覚や固有感覚を意識しながら、バランス感覚や姿勢保持を養う活動も行います。 微細運動では、手指の巧緻性を高める活動を通じて、日常生活や学習スキルの向上を目指します。													
	認知・行動	推測する力の土台を築くために、見る、聞く、書く、読むなどの眼球運動や視知覚、音韻意識、記憶力を総合的に支援することにより、注意機能や集中力の保持、課題への処理能力を高め、日常生活や学習への苦手意識等を軽減し、自信をもって取り組めるような力を育みます。													
	言語 コミュニケーション	視覚的・聴覚的指示理解を支援し、指示を正確に理解した上で行動に移せるように力を育んでいきます。語彙力や発話意欲などの力を高め、発達を促しながら相手に伝える力や説明する力を育んでいきます。また必要に応じて音楽療法士による指導のもと意思伝達やコミュニケーション能力の向上を目指します。													
	人間関係 社会性	遊びを通じてルールの理解や言語指示の理解、また自己コントロールの支援を行い、相手の気持ちを考える力を育みます。さらに注意の切り替えや感情の抑制機能高める事で、状況に応じた適切な行動が取れるように支援を行っていきます。また、相手の気持ちを理解し共感する力を育むことで、他者との協力やコミュニケーションを円滑に進めていける社会性の発達を促します。													
家族支援		家庭環境や子供の特性を把握するため、保護者様や相談支援員さんと定期的にコミュニケーションをとり、課題を共有し、家庭で実践しやすいようなプログラムを提供します。						移行支援		子どものアセスメント結果や個別支援計画書など支援内容に関する情報をモニタリングや面談を通じて共有します。					
地域支援・地域連携		各種関係機関である学校や相談員さんとの連携を図ります。						職員の質の向上		外部研修会への参加 職員の悩み相談に応えるためのサポート体制 ZOOM研修の参加					
主な行事等		季節のイベントを取り入れた活動やクッキング、外出訓練を行います。													